

JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.145)

1. 愛知県副知事が「豊田PCB廃棄物処理施設」を視察



4月11日(月)に森岡愛知県副知事が、豊田PCB処理施設を視察されました。

豊田PCB廃棄物処理施設の概要及び環境安全対策等についてご説明するとともに、PCB廃棄物の処理の様子を視察していただきました。

「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」の改正が今国会で審議されています。

今回の特別措置法の改正を踏まえて、愛知県とJESCOが協力し、処理期限内のPCB廃棄物の処理完了に向け、しっかり取り組んでいくことを確認しました。



2. 社員提案の表彰



豊田施設では『社員提案制度』を実施しています。これは安全で確実な操業、作業効率化・合理化及びコスト削減等を目指し、社員から随時、自発的に提案してもらい、その実現に向けて検討、準備を行っていくものです。

平成27年度第2回(平成27年10月～平成28年2月分)には全52件の提案がありました。その多くは更なる安全性向上を図るものです。これら提案の実現により、安全・安定的な操業にJESCO及び運転管理会社が一丸となって取り組んでまいります。今回は最優秀賞1件、優秀賞2件、佳作3件を選出し、4月21日の安全集会において表彰いたしました。

3. 平成28年度安全セミナーについて



豊田施設では、事故再発防止のために平成22年度にとりまとめた豊田事業所再生計画に基づき、PCB処理を安全に進めるための教育訓練の一環として今年度も定期的に安全セミナーを開催していきます。

■平成28年度安全セミナー実施計画

平成28年度も前年度に引き続き、全従業員を対象として、JESCOに関する法令、過去の事故・トラブル事例、緊急時の対応、ヒューマンエラー防止策、豊田事業所再生計画等をテーマとした年間12回の安全セミナーを計画しています。講師は所内のみならず外部からもお迎えして開催する予定です。

新年度の最初のセミナーは、労働安全衛生法に従い、弊社従業員の安全衛生の水準の向上を目指し、PCBに係る防災上の注意事項・行動を再認識し、また日常の安全活動についての教育を行いました。

4. 交通安全街頭活動を行いました

豊田市の「春の交通安全市民運動」の一環として、4月6日(水)に開催された「全市一斉交通安全街頭活動」に参加しました。

当施設からはJESCO、運転管理会社の社員約30名がのぼりやタスキ、ハンドサインなどを持ち、ドライバーに『安全運転』『ゆっくり停止・発進』などを呼びかけました。



デジ丸

問い合わせ先

アザランのピーちゃん



中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>